

おらほの会社

(株)復建技術コンサルタント の巻



木村 亜美

はじめに



(株)復建技術コンサルタントは昨年6月、創立70周年という節目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援、ご厚情の賜物と深く感謝いたします。

沿革と会社概要

- 昭和21年6月 (社)復興建設技術協会
仙台出張所として設立
- 昭和35年5月 (株)東北復建事務所に
組織変更
- 昭和46年4月 (株)復建技術コンサル
タントに社名変更
- 平成28年6月 創立70周年を迎える



写真：本社玄関前

当社は、昭和21年に戦災で荒廃した国土の復興を目的とし、社団法人として設立されました。設立当初は旧国鉄発注の

測量業務が主体でしたが、徐々に設計や調査も手掛けるようになり、昭和20年代末に総合コンサルタントとしての歩みが始まりました。当時測量業務は、すべて手作業で行っておりました。現在では当たり前のように使っているコンピュータのない時代ですから、手回し計算機を使い、鉛筆を使い、手作業で膨大な資料をまとめていました。時代の流れやIT技術の進歩とともに当社も70年という歴史を刻んで参りました。そして、昭和46年、現在の復建技術コンサルタントと改称されました。「復建」という社名は、当初の復興建設技術協会に由来します。会社は宮城県仙台市に本社を構え、国土交通省東北地方整備局や宮城県庁、仙台市役所の近くにあります。また、現在では全国に17箇所支店、営業所を設け、着実に広域化・全国化を推進しているところです。平成28年度の新卒採用は14名、中途採用は6名、合計20名が入社し、当社の今現在の職員数は290名、そのうち技術職員数は228名となり、地域のホームドクターとして、既存の業務の質の向上や、東北の復興と新生をリードする建設コンサルタントを目指しています。

東日本大震災

平成23年3月11日、東北地方太平洋沖地震が起こり、多くの人命を奪い、東北地方を中心に深刻な被害をもたらしました。当社は震災当日に災害対策本部を設置し、社員の安全や被災の状況、発注者からの災害現場調査の依頼などあらゆる情報を一元的に管理しました。翌日から現地に入り、被害状況の調査、復旧対

策、計画、設計と「ふるさとの復興」に向け、自身の生活もままならない中で技術や営業、企画、総務など各部門のほぼ全員が参加して迅速な対応を全社員一丸となり取り組みました。震災直後から食料や生活必需品が簡単に手に入らなくなる中で、全国のグループ会社などから多くの支援物資を頂き、また、全国から多数の技術者に支援に来て頂き、長い間骨身を惜しまずサポートしてもらいました。女性社員が中心となって毎日炊き出しを行い、現場調査に行く社員におにぎりを持たせて毎日ハードな災害の対応に当たる社員の下支えをしました。復興への貢献、これが当社の原点であり、70年経過した今も、そして100年先も変わることはありません。東日本大震災の経験によって得られた知識と実績は、大地震が想定されている地域の防災・減災にも大きく役立つと考えており、広域展開を含めた事業領域の拡大とアライアンス強化も今後積極的に進めていきます。

社内行事

当社では、震災後の翌年から1年に1回ほど、社内交流のための全社行事として、社員や家族を集い、食事会や運動会等を行っています。今年度は秋保森林スポーツ公園にて大運動会を開催しました。また、運動した後はバーベキューを用意し、2部構成の企画としました。社員と家族合わせて総勢124名が参加し、子供から大人まで楽しめる競技をチームに分かれて、皆一生懸命に戦いました。普段運動をしていない社員も多いので、思いっきり運動をし、汗を流し、大きな怪我をすることもなく、皆素敵な笑顔で幕を閉じることができました。



写真：復建大運動会

資格取得の奨励

当社は総合コンサルタントとして、多種多様な業務に対応するため、資格取得を奨励しています。また、近年建設コンサルタント業界の若手技術者の不足が言われていますが、技術伝承や若手育成についても力を入れています。当社では社内外での講演会や資格取得の手当てなどが充実しており、各部門の資格取得者が在籍しております。その合格者の経験から良い例や失敗談など、テキストだけでは知ることのできない情報を得ることができ、身近な上司や先輩方から資格取得の心強いバックアップを受けることができます。

おわりに

当社は70年にわたり、公共事業の測量・調査・設計業務等を通じて社会貢献を果たして参りました。社是に掲げる「技術・人格・社会貢献」という言葉通り、顧客と社会のニーズに応え、地域のホームドクターとして質の高いサービスを目指し、社員一人ひとりが人格と技術を磨き、企業活動を通じて社会に貢献します。当社が今後、80年、90年そして100周年を迎える時、どの様になっているべきか。東北を名実共に担う企業になるためには、全国の手先コンサルと同等の位置にいる必要があると考えております。一昨年の幹部会で「上位20位以内、事業量は100億円以上」を目標にすると社長が宣言しました。この目標を達成する為、社員一丸となって会社を成長させていきたいと思っております。

今後とも皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



写真：当社の社是